「安中おもてなしキャンペーン」をPR

磯部観光温泉旅館（協）

8月28日、「安中おもてなしキャンペーン」のPRのため来会。

このキャンペーンは磯部温泉をはじめ、安中市内の登録宿泊施設に宿泊した群馬県民と長野県民に3千円をキャッシュバックする安中市の事業。国のGoToトラベル事業とも併用でき、1泊13,000円税別（14,450円税込）の料金だと6,445円（税込）で宿泊できる。この機会に温泉記号発祥の地を訪れてはいかがでしょうか。

安中市長を訪問した際の写真とともにPR

櫻井丘子前理事長コメント：

「より多くの方に当キャンペーンをご活用いただきたい。組合員各旅館とも感染症対策を実施しております。観光地へ少し足を伸ばせば、碓氷峠鉄道文化むら、妙義山、群馬サファリパーク、軽井沢などがあります。周辺にはゴルフ場も多く、プレー後の温泉を楽しむにも最適な場所です。この機会にぜひご宿泊をご検討ください。」

対象期間

令和3年3月15日宿泊分まで

※先着40,000名限定

詳細は、安中市HPにてご確認ください。

多様な人材活用の留意点について学ぶ

館林金属工業団地（協）

9月3日、館林市・組合事務所にて、「多様な人材活用の留意点について」、専門家として招いた社会保険労務士の大谷祐三氏よりアドバイスを受けた。

なお、本事業は、新型コロナウイルス感染防止対策を行い実施した。

専門家の大谷氏

本組合の組合員企業では、多くの外国人を雇用しており、その在留資格も「技能実習」を中心に「技術・人文知識・国際業務」、「特定技能」など多岐にわたっている。

さらに、外国人を雇用する上で、「技能実習法」、「出入国難民認定法」、「労働基準法」など関連する多くの法律を遵守しなければならず、日本人を雇用する以上に適正な雇用管理が求められている。

また、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、新規の技能実習生の入国がストップするとともに、実習を終了した技能実習生が母国に帰国できないなど大きな影響がみられる。

そこで今回、組合にて外国人材を中心に多様な人材活用の留意点について学び、意見交換する機会を設けた。

熱心な聴講、活発な意見交換が行われた

専門家からの説明後、質疑応答を行った。各社が抱える様々な労働課題について、活発な議論が交わされた。